

### 分別解体等の計画等

変更箇所

□	工作物の構造 (解体工事のみ)		□鉄筋コンクリート造 □その他( )				
	工事の種類		□新築工事 □維持・修繕工事 □解体工事 □電気 □水道 □ガス □下水道 □鉄道 □電話 □その他( )				
□	使用する特定建設資材の種類 (新築・維持・修繕工事のみ)		□コンクリート □コンクリート及び鉄から成る建設資材 □アスファルト・コンクリート □木材				
□	工作物に関する調査の結果	工作物の状況	築年数____年 その他( )				
□		周辺状況	周辺にある施設 □住宅 □商業施設 □学校 □病院 □その他( ) 敷地境界との最短距離 約____m その他( )				
□	工作物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容	工作物に関する調査の結果		工事着手前に実施する措置の内容			
□		作業場所		作業場所 □十分 □不十分 その他( )			
□		搬出経路		障害物 □有( ) □無 前面道路の幅員 約____m 通学路 □有 □無 その他( )			
□		特定建設資材への付着物(解体・維持・修繕工事のみ)		□有 ( ) □無			
□		他法令関係(解体・維持・修繕工事のみ)	石綿(大気汚染防止法・安全衛生法石綿則)	□有 特定建設資材への付着( □有 □無) □無			
□		その他					
□	工程ごとの作業内容及び解体方法	工程		作業内容		分別解体等の方法 (解体工事のみ)	
		①仮設		仮設工事 □有 □無		□手作業 □手作業・機械作業の併用	
		②土工		土工事 □有 □無		□手作業 □手作業・機械作業の併用	
		③基礎		基礎工事 □有 □無		□手作業 □手作業・機械作業の併用	
		④本体構造		本体構造の工事 □有 □無		□手作業 □手作業・機械作業の併用	
		⑤本体付属品		本体付属品の工事 □有 □無		□手作業 □手作業・機械作業の併用	
		⑥その他 ( )		その他の工事 □有 □無		□手作業 □手作業・機械作業の併用	
□	工事の工程の順序 (解体工事のみ)		□上の工程における⑤→④→③の順序 □その他( ) その他の場合の理由( )				
□	工作物に用いられた建設資材の量の見込み(解体工事のみ)		トン				
□	廃棄物発生見込量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み(全工事)並びに特定建設資材が使用される工作物の部分(新築・維持・修繕工事のみ)及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる工作物の部分(維持・修繕・解体工事のみ)	種類	量の見込み	使用する部分又は発生が見込まれる部分(注)		
			□コンクリート塊	トン	□① □② □③ □④ □⑤ □⑥		
			□アスファルト・コンクリート塊	トン	□① □② □③ □④ □⑤ □⑥		
			□建設発生木材	トン	□① □② □③ □④ □⑤ □⑥		
□	(注) ①仮設 ②土工 ③基礎 ④本体構造 ⑤本体付属品 ⑥その他						
□	備考						

□欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。